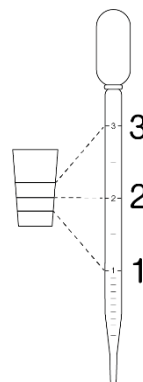


ハイドロティッシュコンディショナー

使用方法

1. 粉と液（1：1）を付属の粉計量バイアル（一番下の目盛り）およびスポイト（目盛り1）を用いて計量する。（右図参照）
2. 付属のミキシングカップに先に液を入れる。
3. 粉を加えスパチュラで手早く攪拌し混和する。
これにより滑らかなクリーム状の混和物が得られる。
4. プラスチック製ラップか、中が見えるようなガラスの蓋で容器を覆い、そのまま室温で5～7分間放置し、稠度を確認する。



- （注意）使用に適した稠度は室温と外気に影響を受ける為、夏と冬では放置時間に差が出ますのでご注意ください。
5. 患者の口腔内、義歯をよく観察し、必要に応じて義歯内面を削合する。
 6. スパチュラで混和物を所用の箇所に薄く均一に塗布する。
 7. 塗布物が多少硬化したら、患者の口腔内に注意深く義歯を挿入し、患者に静かに咬頭嵌合位で噛み合わせてもらい、2～3分間楽な閉口位をとらせる。中心位で義歯の咬合関係をチェックしスタッフとの会話や、2～3分間大きい声を出して文章を読む等機能的運動をさせる。
 8. 義歯を取り出し、義歯床辺縁部からはみ出した塗布物をエバンスナイフ等で除去する。
 9. 義歯の粘膜面を良く調べ、塗布物が薄い部分は技工用カーバイドバー等で削り、新たに混和物を一層盛りだし、再度装着する。
 10. 混和物を口腔内に装着してから24～48時間以内に患者を来院させ、義歯床粘膜面を診断する。塗布物の余剰部分の除去と不足部分の追加等を行い再調整する。
 11. これらの再調整を繰り返すことにより、粘膜組織の調整または機能印象の採得が行える。
 12. 粘膜調整および機能印象が終われば、通法によりレジン床に置き換える。

必要に応じて補助液（フローコントロール）のご使用をお勧めします。

ご要望がございましたら、本品の臨床小冊子をご送付させていただきますので、お気軽に販売代理店へお申し付けください。